児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年2月22日　　事業所名:カレーサイズ

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	学習スペースと遊戯スペースを仕切り、お互いが視野に入らないようにして、部屋としての独立生を高めている。	はい　8 わからない 2	教材の充実を図っていきたい。
	2	職員の適切な配置	指導員は要件を満たすように配置している。	はい　8 わからない 3	専門的有資格者の充実を図りたい。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	死角を作らない。来所、手洗い、うがい、などが一連の動作でできる環境を作っている。	はい　11 わからない　1	施設見学会をしていく予定。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の清掃と消毒の実施。 可動式の椅子、机を適切に配置している。	はい　11 わからない　1	施設見学会をしていく予定。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日の出来事などは日報に記録して。自由に閲覧できるようにしている。日々の打ち合わせを午前中に行っている。		終業後に反省会や振り返りを、毎日行うことにしている。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実行できていない。		第三者による外部評価について評価基準がない
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	オンラインでの研修やプログラムを月1回程度開催予定している。その後、レポート提出などとミーティングをしている。		回数を増やしていく予定。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントシートを活用し、なるべく実態を把握している。ニーズを的確に把握しそれに沿った計画を作成している。	はい　9 どちらともいえない　1 わからない　2 半年に1度でもいいから、モニタリングをしてから、具体的な支援を考えてもらいたいなと思います	プログラムの視える化をして、その狙い、目標などを個別支援計画に反映させること
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	利用者の程度に合わせた、遊びを集団や個別に行っている。	はい　10 どちらともいえない　1 わからない　1	プログラムの視える化をして、その狙い、目標などを個別支援計画に反映させること
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画書に明記し、保護者に確認してもらっている。	はい　8 どちらともいえない　2 わからない　1	プログラムの視える化をして、その狙い、目標などを個別支援計画に反映させること

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員に周知徹底するようにしている。 ミーティング時に利用者ごとの対応の仕方など、細かく指導している。	はい　8 どちらともいえない　1 わからない　4	個別支援計画の視える化を図っていきたい。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	PDCAをしている。完成されたプログラムではなく、一つ一つ手作り感覚を大事にして、職員すべてからフィードバックや意見を拾いながら改善していく方法を取っている。		個々のプログラムに対して、ゴールを設定する。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	急な時間変更には対応している。長期休暇や休日の療育時間には必ず昼食があり、職員と一緒にコミュニケーションを取りながら食事をしたりして、マナーを身に着けるようにしている。		今後も続けていきたい。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節のイベントや空手の時間を設けており、プログラムが固定化しないように工夫している。	はい　3 どちらともいえない　2 わからない　1 日々のプログラムを教えてほしい。 外出や水遊びなどができればありがたい。	今後も続けていきたい。 環境が無理なく整った時は実行している。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	午前中にミーティングを開き、その日の内容の確認をしている。午後出勤の者には出勤後に伝えている。		今後も続けていきたい。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日の出来事などは日報に記録して。自由に閲覧できるようにしている。		今後も続けていきたい。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎日の出来事などは日報に記録して。自由に閲覧できるようにしている。		今後も続けていきたい。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	見直し、修正を行っている。		回数、時間とも増やしていくことを計画している。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	参画している。		回数、時間とも増やしていくことを計画している。
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	不十分である。		回数、時間とも増やしていくことを計画している。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	不十分である。		当事業所では前例がない。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実行できていない。		今後、機械があれば参加したい。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	実行できていない。	はい　2 どちらともいえない　1 いいえ　3 わからない　6	今のところ、イメージができていない。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実行できていない。	はい　8 どちらともいえない　1 わからない　4	今のところ、イメージができていない。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧iな説明	一定の説明はしているが、説明不足なところがあるのは否めない。	はい　8 どちらともいえない　1 わからない　4	口頭と文書で誰にも同じものが提供できるようにしていく。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	実行できていない。今後、行う予定である。	はい　10 どちらともいえない　2	口頭と文書で誰にも同じものが提供できるようにしていく。面談の機会を設けていく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	4月より順次取り入れていく。	はい　4 いいえ　6 わからない　2	必要性を強く感じているので、実施していく
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎の際、保護者とは話し合っている。	はい　9 どちらともいえない　3 わからない　1 希望者のみでもいいので、学期ごとに面談があってもよいかと思う。	個別に面談の機会を設けていく。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	実行できていない。今後、行う予定である。	はい　5 どちらともいえない　1 いいえ　5 わからない　1	個別に面談の機会を設けていく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実行できていない。	はい　2 どちらともいえない　0 いいえ　6 わからない　4	今は、むつかしいと感じている。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	迅速かつ適切に対応している。	はい　8 いいえ　1 わからない　3	今後も続けていきたい。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	メールや文章での伝達方法を取っている。		今後も続けていきたい。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月1回の通信を配布している。	はい　10 どちらともいえない　1 わからない　1	今後も続けていきたい。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の入っているロッカーは施錠できる。 個人情報漏洩の危険性から、SNSやHPでの個人を特定できるような公開をしていない。	はい　8 どちらともいえない　2 わからない　2	今後も続けていきたい。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは策定中である。完成次第、行う予定である。	対策については口頭で説明し、個別支援計画での項目に入れている。今回のアンケート結果では、はいが半数、どちらともいえないとわからないが半数という結果をいただいた。 はい　8 どちらともいえない　1 わからない　4	必要性を強く感じているので、実施していく
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	今後、行う予定である。		必要性を強く感じているので、実施していく
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	ミーティングなどで、シェアしている。		今後も続けていきたい。 実際にそういった場面に対応できるように研鑽していきたい。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	今のところ、身体拘束を行うが必要がないので問題は起きていない。今後、そういった指示があれば、適切に対処する。		今後も続けていきたい。 実際にそういった場面に対応できるように研鑽していきたい。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	今のところ、食物アレルギーのある子がいないので問題は起きていない。今後、そういった指示があれば、適切に対処する。		今後も続けていきたい。 実際にそういった場面に対応できるように研鑽していきたい。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ミーティングなどで、シェアしている。		今後も続けていきたい。